

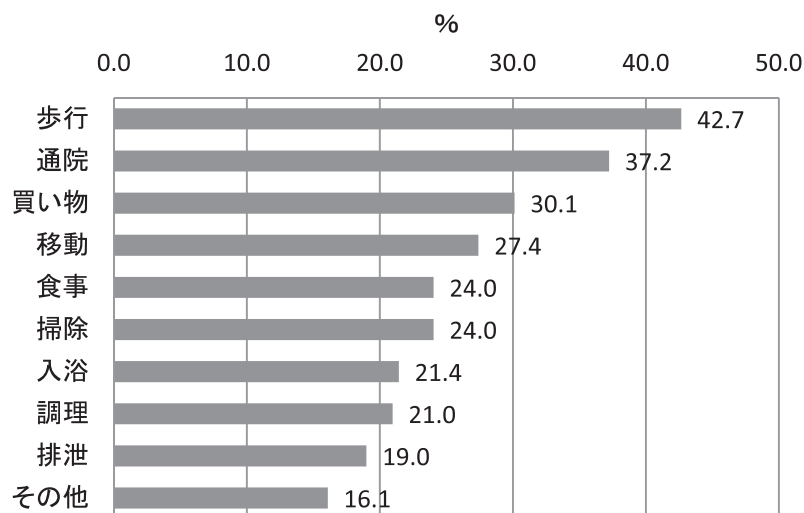
3. 日常生活の状況

1) 日常生活の不自由（複数回答、N=1,069）

日常生活で不自由に感じることを聞いたところ、1,069名から2,811件の回答を得た。歩行が456件（42.7%）で最も多く、次いで通院398件（37.2%）、買い物322件（30.1%）、移動293件（27.4%）、食事と掃除がともに257件（24.0%）であった。

	件数	%
歩行	456	42.7
通院	398	37.2
買い物	322	30.1
移動	293	27.4
食事	257	24.0
掃除	257	24.0
入浴	229	21.4
調理	224	21.0
排泄	203	19.0
その他	172	16.1
計	2,811	

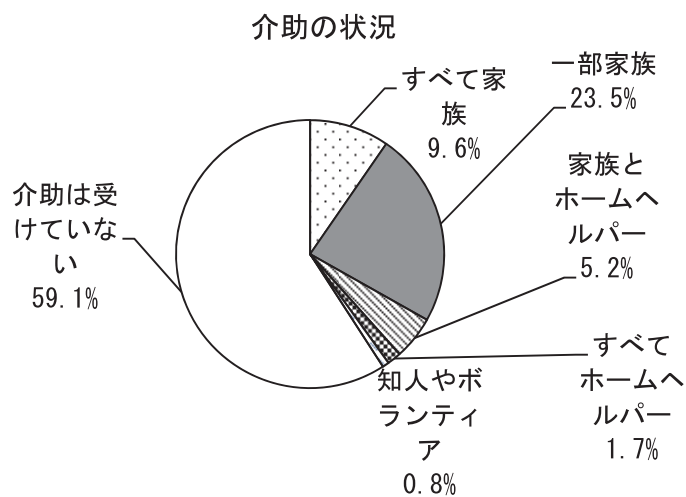
日常生活の不自由（複数回答）



2) 介助の状況 (N=1,258)

困難な作業や不自由なことについて介助を受けているかどうかをきいたところ、介助は受けていないが 744 名 (59.1%) で最も多かった。一部家族の介助 296 名 (23.5%)、すべて家族の介助 121 名 (9.6%)、一部家族とホームヘルパーの介助 66 名 (5.2%)、すべてホームヘルパーの介助 21 名 (1.7%) であった。

	人数	%
すべて家族	121	9.6
一部家族	296	23.5
家族とホームヘルパー	66	5.2
すべてホームヘルパー	21	1.7
知人やボランティア	10	0.8
介助は受けていない	744	59.1
計	1,258	



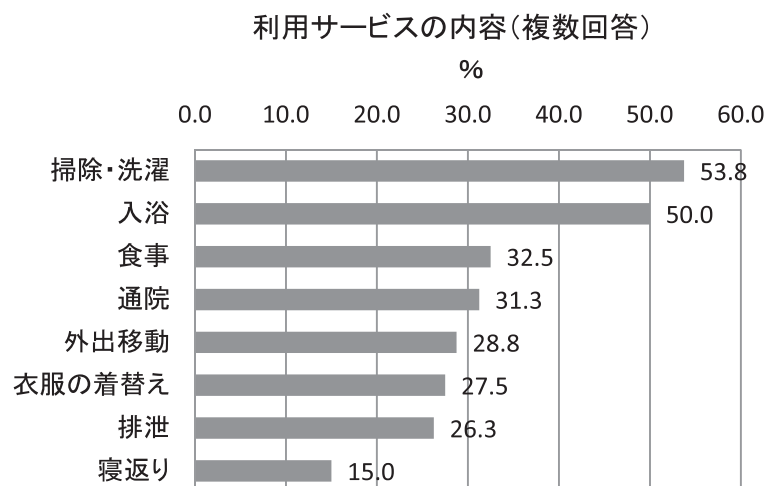
3) ホームヘルパー利用について

日常生活でホームヘルパーの介助を受けていると回答した者から、以下について回答を得た。

①利用サービスの内容（複数回答、N=80）

利用しているサービス内容について 80 名から 212 件の回答を得た。掃除・洗濯が 43 件（53.8%）で最も多く、次いで入浴 40 件（50.0%）、食事 26 件（32.5%）、通院 25 件（31.3%）、外出移動 23 件（28.8%）であった。

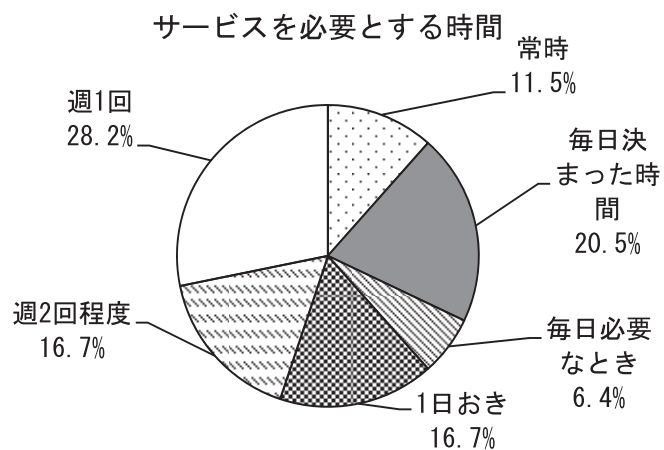
	件数	%
掃除・洗濯	43	53.8
入浴	40	50.0
食事	26	32.5
通院	25	31.3
外出移動	23	28.8
衣服の着替え	22	27.5
排泄	21	26.3
寝返り	12	15.0
計	212	



②サービスを必要とする時間（N=78）

サービスを必要とする時間は、週1回が22名（28.2%）で最も多く、毎日決まった時間16名（20.5%）、週2回程度と1日おきがともに13名（16.7%）、常時9名（11.5%）であった。

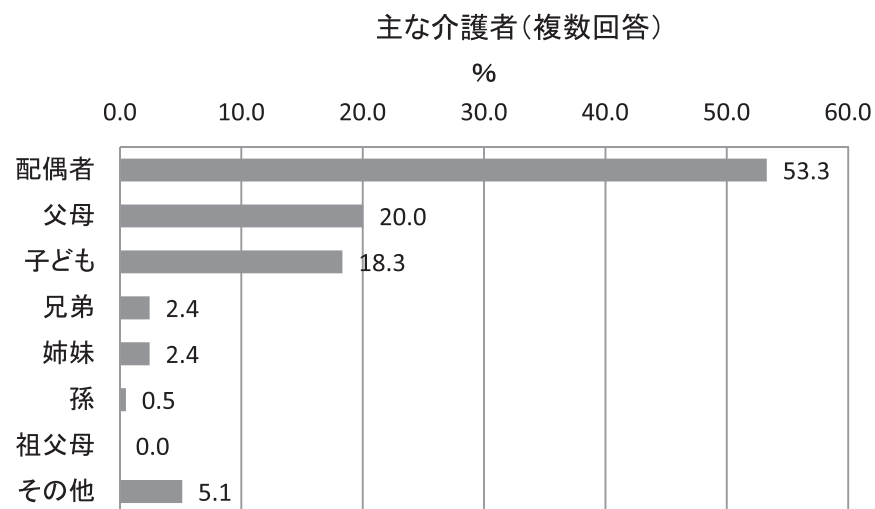
	人数	%
常時	9	11.5
毎日決まった時間	16	20.5
毎日必要なとき	5	6.4
1日おき	13	16.7
週2回程度	13	16.7
週1回	22	28.2
計	78	



4) 主な介護者（複数回答、N=409）

日常生活で家族の介護を受けていると回答した者のうち、409名から418件の回答を得た。主な介護者は、配偶者が218件（53.3%）で最も多く、次いで父母82件（20.0%）、子ども75件（18.3%）、兄弟と姉妹がともに10件（2.4%）であった。

	件数	%
配偶者	218	53.3
父母	82	20.0
子ども	75	18.3
兄弟	10	2.4
姉妹	10	2.4
孫	2	0.5
祖父母	0	0.0
その他	21	5.1
計	418	

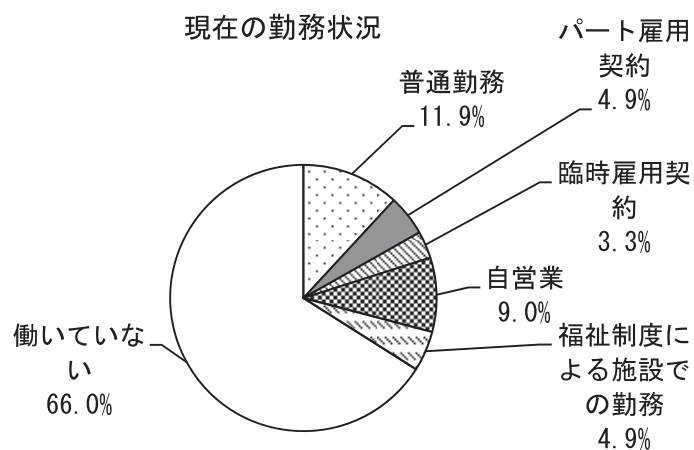


5) 就労状況

①現在の勤務状況 (N=1,398)

現在働いていないが 923 名 (66.0%) で最も多く、次いで普通勤務 166 名 (11.9%)、自営業 126 名 (9.0%)、パート雇用契約 69 名 (4.9%)、福祉制度による施設での勤務 68 名 (4.9%) であった。

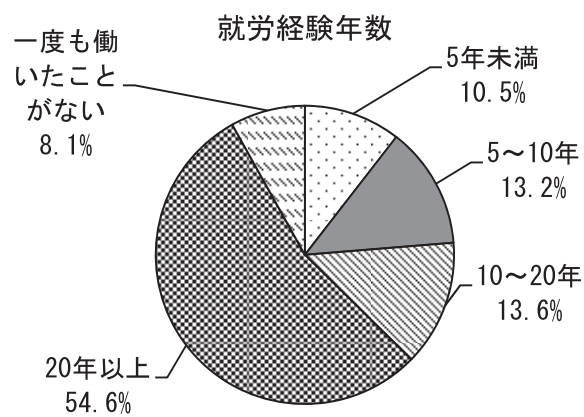
	人数	%
普通勤務	166	11.9
パート雇用契約	69	4.9
臨時雇用契約	46	3.3
自営業	126	9.0
福祉制度による施設での勤務	68	4.9
働いていない	923	66.0
計	1,398	



②就労経験年数（N=1,371）

就労経験の年数は、20 年以上が 748 名（54.6%）で最も多く、次いで 10～20 年 187 名（13.6%）、5～10 年 181 名（13.2%）、5 年未満 144 名（10.5%）、一度も働いたことがない 111 名（8.1%）であった。

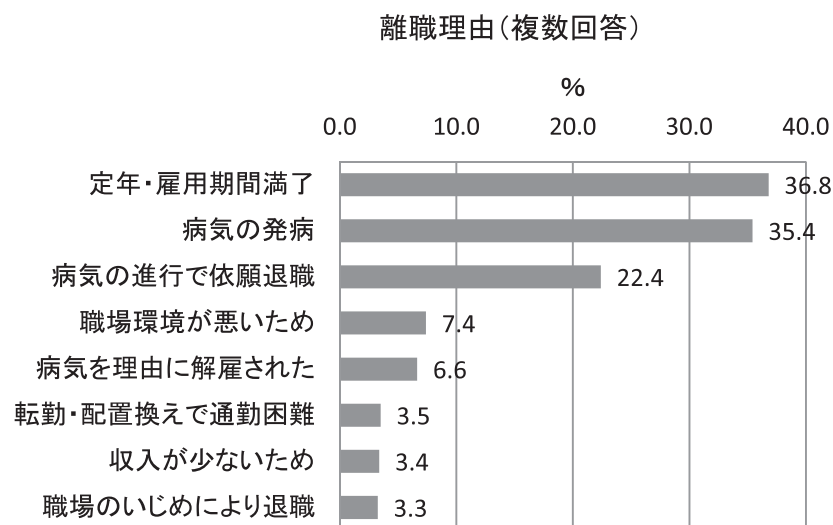
	人数	%
5 年未満	144	10.5
5～10 年	181	13.2
10～20 年	187	13.6
20 年以上	748	54.6
一度も働いたことがない	111	8.1
計	1,371	



③離職理由（複数回答、N=799）

離職した経験がある場合の理由を聞いたところ、799 名から 949 件の回答を得た。定年・雇用期間満了が 294 件（36.8%）で最も多く、次いで病気の発病 283 件（35.4%）、病気の進行で依願退職 179 件（22.4%）、職場の環境が悪いため 59 件（7.4%）、病気を理由に解雇された 53 件（6.6%）であった。

	件数	%
定年・雇用期間満了	294	36.8
病気の発病	283	35.4
病気の進行で依願退職	179	22.4
職場環境が悪いため	59	7.4
病気を理由に解雇された	53	6.6
転勤・配置換えで通勤困難	28	3.5
収入が少ないため	27	3.4
職場のいじめにより退職	26	3.3
計	949	



4. 社会福祉サービスの利用状況

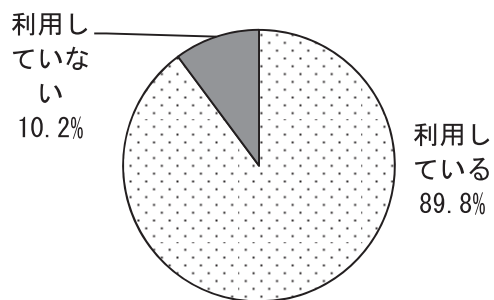
1) 公費負担医療制度

①公費負担医療制度の利用（N=1,377）

公費負担医療制度は、利用している 1,237 名（89.8%）、利用していない 140 名（10.2%）であった。

	人数	%
利用している	1,237	89.8
利用していない	140	10.2
計	1,377	

公費負担医療制度の利用

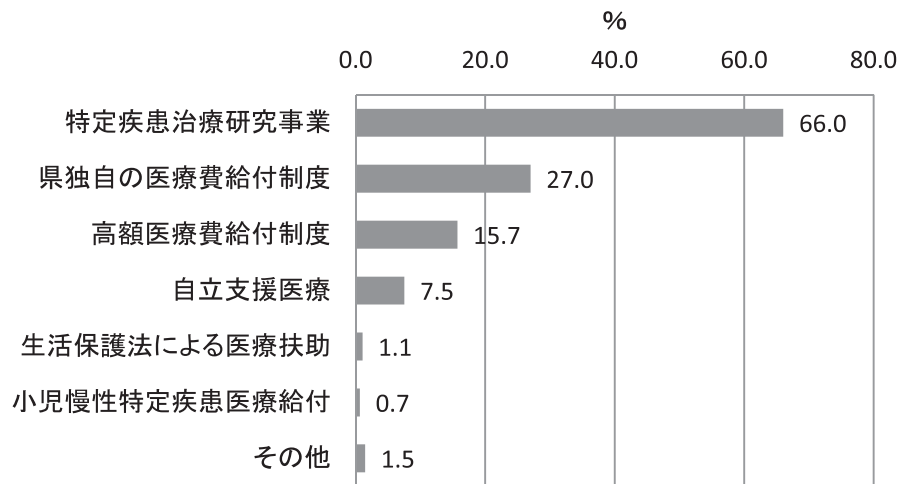


②利用している医療費助成制度（複数回答、N=1,222）

利用している制度の内容を聞いたところ、1,222 名から 1,460 件の回答を得た。特定疾患治療研究事業が 807 件（66.0%）で最も多く、次いで県独自の医療費給付制度 330 件（27.0%）、高額医療費給付制度 192 件（15.7%）、自立支援医療 92 件（7.5%）、生活保護法による医療扶助 13 件（1.1%）であった。

	件数	%
特定疾患治療研究事業	807	66.0
県独自の医療費給付制度	330	27.0
高額医療費給付制度	192	15.7
自立支援医療	92	7.5
生活保護法による医療扶助	13	1.1
小児慢性特定疾患医療給付	8	0.7
その他	18	1.5
計	1,460	

利用している医療費助成制度（複数回答）



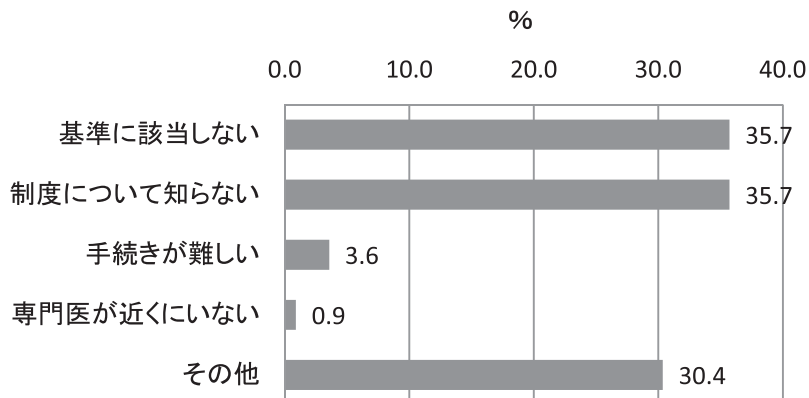
③制度を利用しない理由（複数回答、N=112）

制度を利用していない理由を聞いたところ、112名から119件の回答を得た。基準に該当しない、制度について知らないがともに40件（35.7%）であった。

その他では、必要としない、今のところ考えてない、該当する疾患でないなどであった。

	件数	%
基準に該当しない	40	35.7
制度について知らない	40	35.7
手続きが難しい	4	3.6
専門医が近くにいない	1	0.9
その他	34	30.4
計	119	

制度を利用しない理由（複数回答）

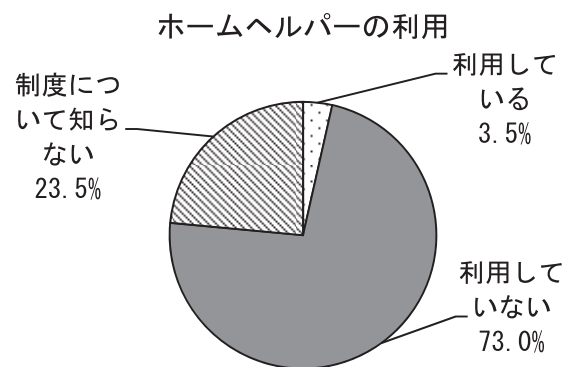


2) 難病患者等居宅生活支援事業

①ホームヘルパーの利用 (N=1,331)

難病患者等居宅生活支援事業のホームヘルパーを利用している 47 名 (3.5%)、利用していない 971 名 (73.0%)、制度について知らない 313 名 (23.5%) であった。

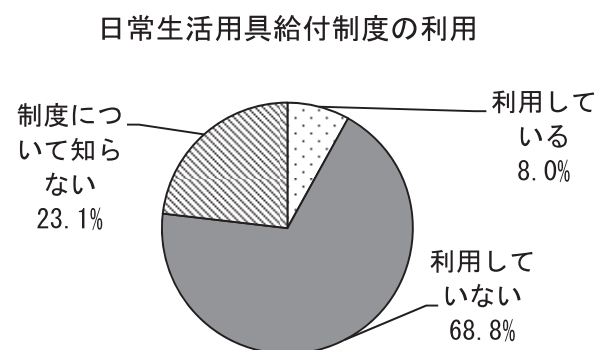
	人数	%
利用している	47	3.5
利用していない	971	73.0
制度について知らない	313	23.5
計	1,331	



②日常生活用具給付制度の利用 (N=1,318)

難病患者等の日常生活用具給付事業を利用している 106 名 (8.0%)、利用していない 907 名 (68.8%)、制度について知らない 305 名 (23.1%) であった。

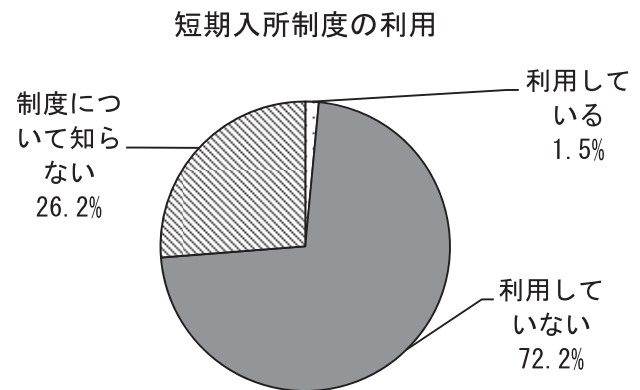
	人数	%
利用している	106	8.0
利用していない	907	68.8
制度について知らない	305	23.1
計	1,318	



③短期入所制度の利用（N=1,326）

難病患者等短期入所事業を利用している 20 名（1.5%）、利用していない 958 名（72.2%）、制度について知らない 348 名（26.2%）であった。

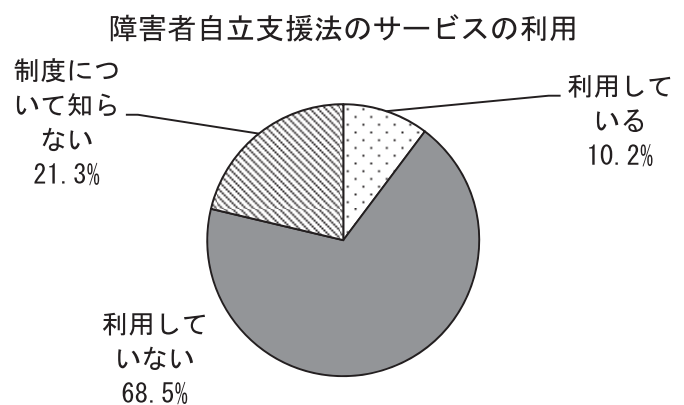
	人数	%
利用している	20	1.5
利用していない	958	72.2
制度について知らない	348	26.2
計	1,326	



3) 障害者自立支援法のサービスの利用（N=1,338）

障害者自立支援法によるサービスを利用している 137 名（10.2%）、利用していない 916 名（68.5%）、制度について知らない 285 名（21.3%）であった。

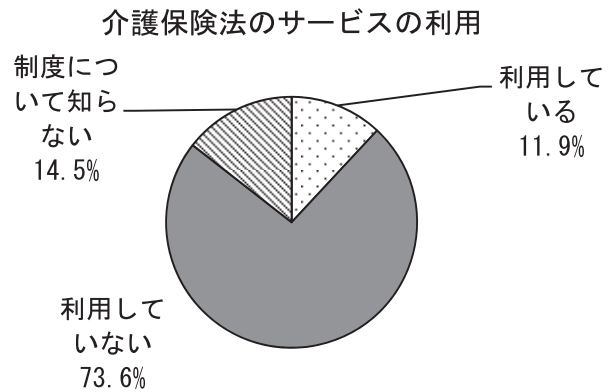
	人数	%
利用している	137	10.2
利用していない	916	68.5
制度について知らない	285	21.3
計	1,338	



4) 介護保険法のサービスの利用 (N=1,349)

介護保険法によるサービスを利用している 161 名 (11.9%)、利用していない 993 名 (73.6%)、制度について知らない 195 名 (14.5%) であった。

	人数	%
利用している	161	11.9
利用していない	993	73.6
制度について知らない	195	14.5
計	1,349	



5) 各種制度・福祉等の情報の入手方法 (複数回答、N=1,213)

各種制度や福祉の情報を入手する方法について、1,213 名から 1,798 件の回答を得た。病院の医師・相談室が 561 件 (46.2%) で最も多く、行政の広報 486 件 (40.1%)、患者会や患者仲間 407 件 (33.6%)、新聞・インターネット 174 件 (14.3%)、家族 170 件 (14.0%) であった。

	件数	%
病院の医師・相談室	561	46.2
行政の広報	486	40.1
患者会や患者仲間	407	33.6
新聞・インターネット	174	14.3
家族	170	14.0
計	1,798	

各種制度・福祉の情報の入手方法(複数回答)

